

感染症発生状況

令和元年12月20日

幼稚園・保育園・認可外保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和元年12月9日（月）～12月13日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,635名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】331名 【職員】18名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】66名（前々週の1日あたりの延べ欠席者数73名）

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状：熱（190名）、咳・鼻水（56名）、下痢・腹痛（47名）、嘔気・嘔吐（18名）

疾病別：インフルエンザ（48名）、気管支炎・肺炎（34名）、胃腸炎（9名）、溶連菌感染症（4名）

【職員】症状：熱（2名）、下痢・腹痛（5名）、咳・鼻水（1名）、頭痛（1名）

疾病別：インフルエンザ（7名）、胃腸炎（1名）

溶連菌感染症、インフルエンザ、RSウイルス感染症、胃腸炎（ノロ・ロタ以外）のいわば冬型の感染症が流行しています。

【症状別の発生状況】

インフルエンザ 厨川，盛南，河北，都南地域で減少。厨川，河南地域で増加しました。

気管支炎・肺炎 厨川地域で減少。河北，都南地域で増加しました。

胃腸炎 玉山，盛南，河北，河南，都南地域で減少。厨川地域で増加しました。

溶連菌感染症 都南地域で減少。河北，河南地域で増加しました。

【県の状況（12/2～12/8）】

インフルエンザは、県央，花巻，宮古，久慈及び二戸地区で注意報値（定点あたり患者数10人）を超えました。流行の中心は小中学生で、学校等休業措置は、1週間で33件報告されています。予防には、ワクチン接種，帰宅後等の手洗い，症状がある場合は医療機関を受診する，咳エチケットなどで周囲への感染を防ぐことが重要です。マスクの正しい着用（鼻からあごまでを覆い，隙間なくつける）にも配慮を。

感染性胃腸炎は，前週より増加しました。ノロウイルスによる集団感染事例の報告が相次いでおり，集団で生活を営む施設での感染予防対策の徹底が必要です。せっけんとう流水による手洗い，患者の吐物や便の塩素系薬剤を用いた適切な処理が重要です。

冬休みを利用して海外へ渡航する方は，海外で注意すべき感染症について，正しい知識と予防法を身に付ける必要があります。渡航先の情報は厚生労働省検疫所や外務省のホームページで確認することができます。

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話 613-8347（ダイヤルイン）ファックス 652-3424】